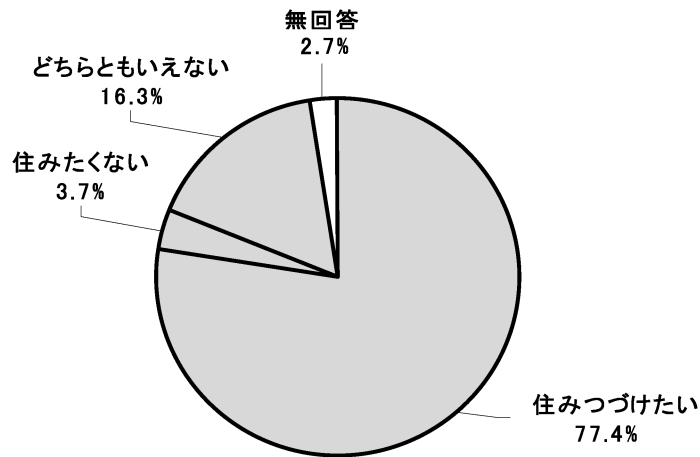

第 2 部
調査結果の分析

第1章 岡山市への定住性について

(1) 岡山市への定住性

問6 あなたは、お仕事などの事情は別として、今後岡山市に住みつづけることについてどのようにお考えですか。（単数回答）

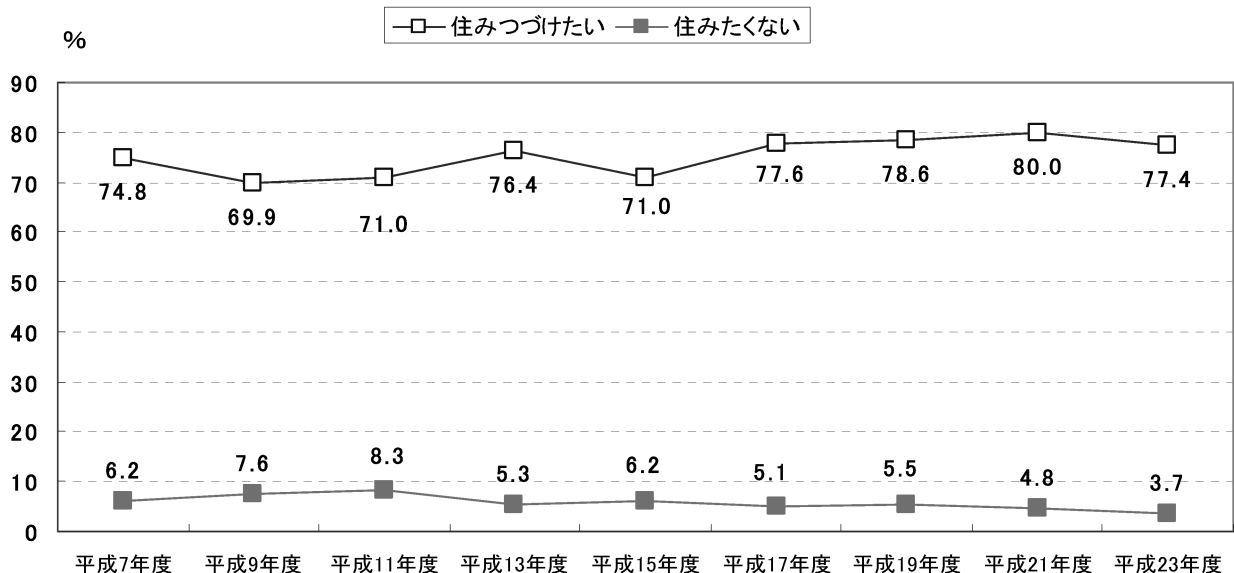
今後も岡山市に「住みつづけたい」人が77.4%



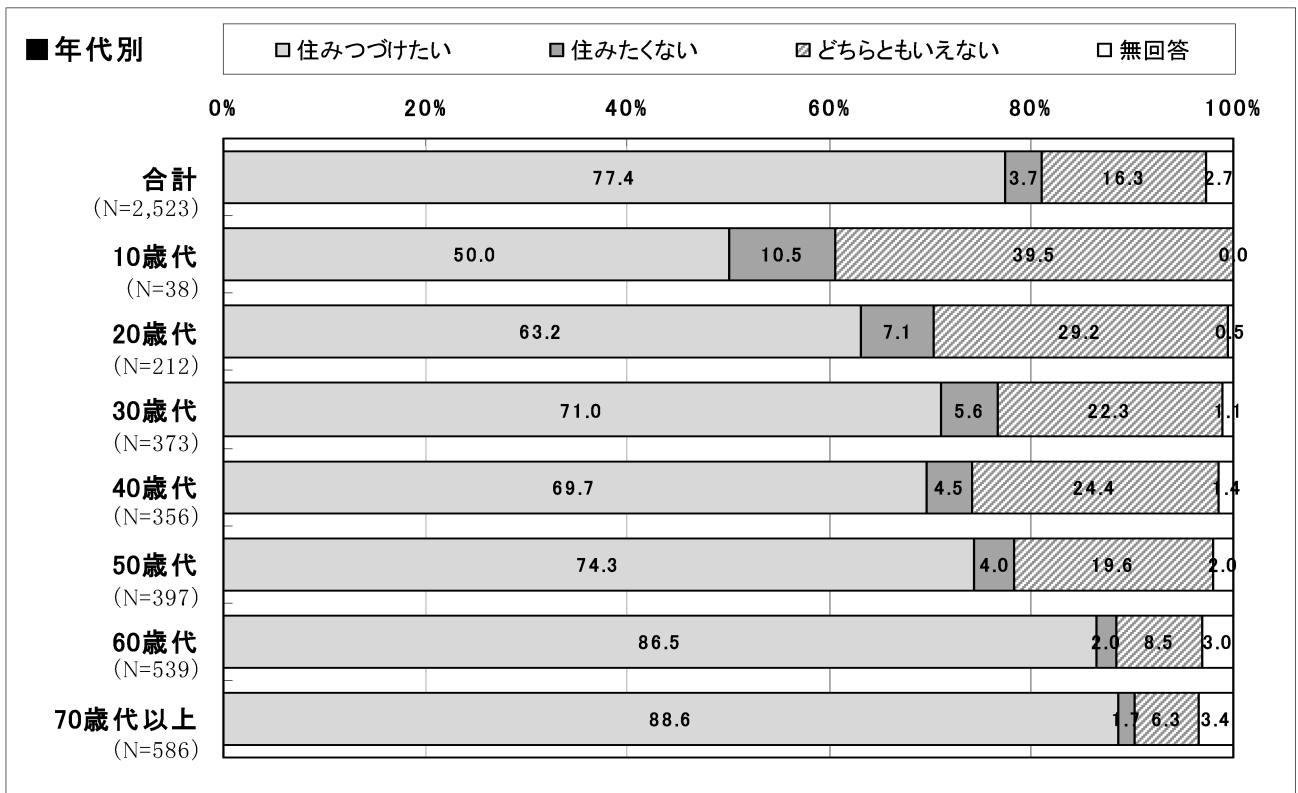
(N=2,523)

- 今後、岡山市に住みつづけることについてどのように考えているかをたずねたところ、「住みつづけたい」と回答した人の割合は77.4%、「住みたくない」と回答した人の割合は3.7%となっている。

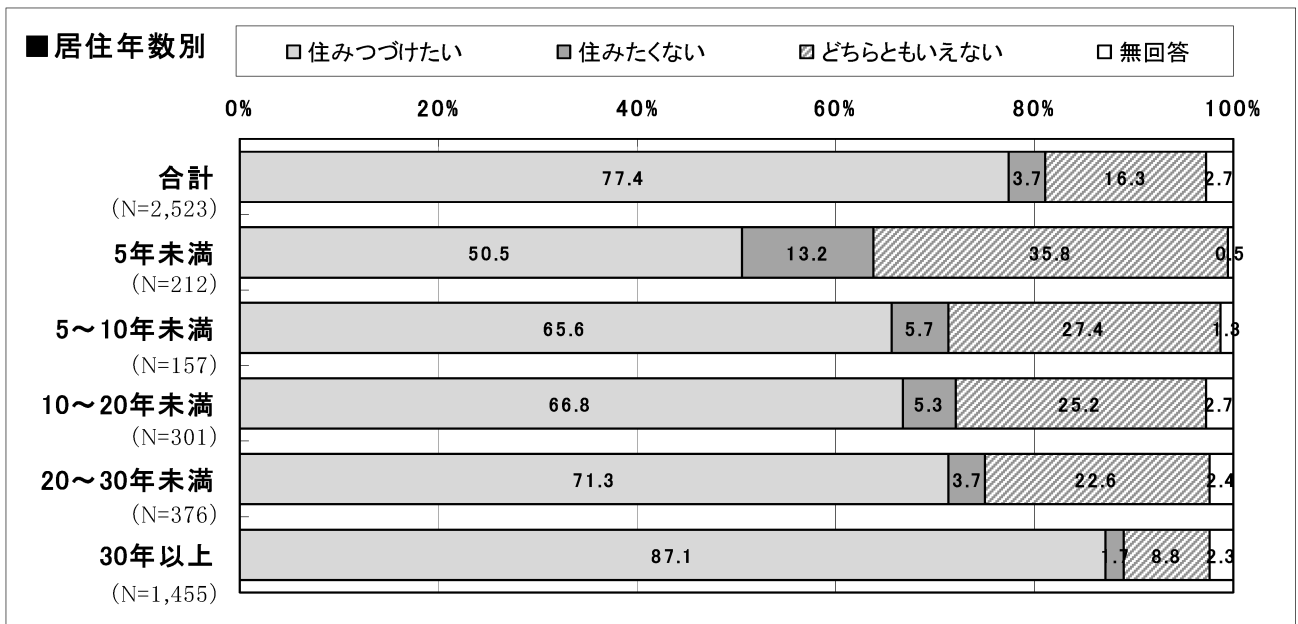
調査実施年度別推移



- 「住みつづけたい」と回答した人の割合は前回調査より2.6ポイント減少しているが、「住みたくない」と回答した人の割合は1.1ポイント減少し、過去最も少なくなっている。



● 年代階層別に見ると、年代階層が高くなるに従い「住みつけたい」と回答した人の割合が高くなる傾向にあり、「70歳代以上」では、88.6%となっている。



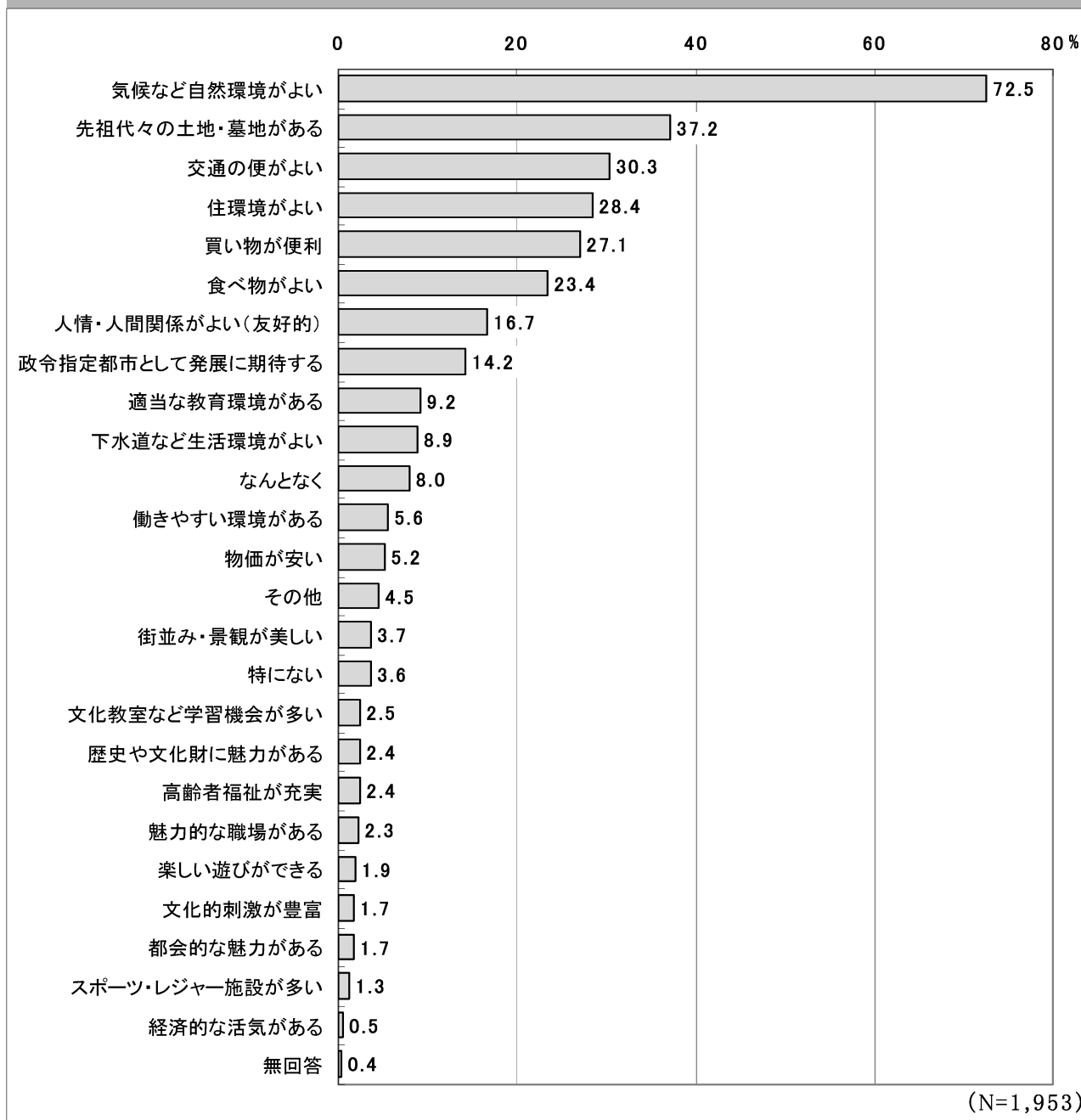
● 居住年数別に見ると、居住年数が長いほど「住みつけたい」と回答した人の割合が高くなる傾向にあり、「30年以上」では87.1%である。一方、「住みたくない」と回答した人の割合は居住年数が短いほど高くなる傾向にあり「5年未満」では13.2%となっている。

(2) 住みつづけたい理由

問6で「1.住みつづけたい」と答えられた方におたずねします。

問6-1 住みつづけたいと思われるのはどのような理由からですか。(複数回答)

「気候など自然環境がよい」が最多で72.5%



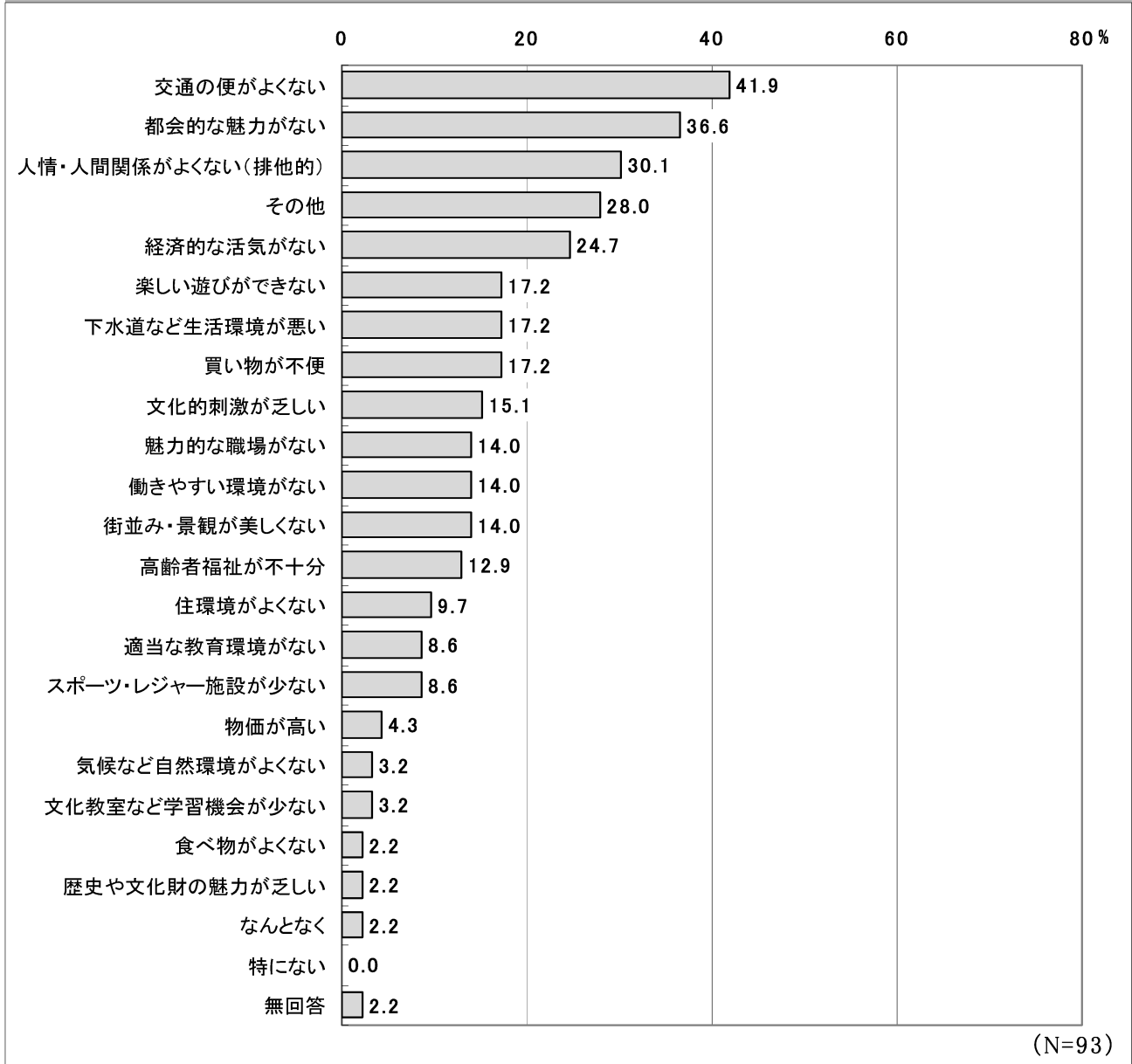
- 住みつづけたいと思う理由についてたずねたところ、「気候など自然環境がよい」が最も多く72.5%となっている。以下、「先祖代々の土地・墓地がある」37.2%、「交通の便がよい」30.3%、「住環境がよい」28.4%、「買い物が便利」27.1%、「食べ物がよい」23.4%、「人情・人間関係がよい(友好的)」16.7%、「政令指定都市として発展に期待する」14.2%と続いている。

(3) 住みたくない理由

問6 で「2. 住みたくない」と答えられた方におたずねします。

問6-2 住みたくないと思われるのはどのような理由からですか。(複数回答)

「交通の便がよくない」が最多で41.9%



- 住みたくないと思う理由をたずねたところ、「交通の便がよくない」が最も多く41.9%である。以下「都会的な魅力がない」36.6%、「人情・人間関係が良くない(排他的)」30.1%、「経済的な活気がない」24.7%と続いている。

年代別の住みつづけたい理由ベスト5

	1位	2位	3位	4位	5位	同率
全体 100%	気候など自然環境がよい 72.5%	先祖代々の土地・墓地がある 37.2%	交通の便がよい 30.3%	住環境がよい 28.4%	買い物が便利 27.1%	
10歳代 100%	気候など自然環境がよい 57.9%	なんとなく 42.1%	人情・人間関係がよい(友好的) 36.8%	住環境がよい 21.1%	政令指定都市として発展に期待する 21.1%	
20歳代 100%	気候など自然環境がよい 66.4%	住環境がよい 35.1%	人情・人間関係がよい(友好的) 25.4%	交通の便がよい 24.6%	買い物が便利 21.6%	
30歳代 100%	気候など自然環境がよい 69.4%	住環境がよい 32.5%	買い物が便利 25.7%	交通の便がよい 24.9%	先祖代々の土地・墓地がある 19.6%	
40歳代 100%	気候など自然環境がよい 75.0%	先祖代々の土地・墓地がある 32.7%	住環境がよい 29.0%	交通の便がよい 26.2%	食べ物がよい 19.4%	買い物が便利 19.4%
50歳代 100%	気候など自然環境がよい 77.3%	先祖代々の土地・墓地がある 45.4%	住環境がよい 29.2%	交通の便がよい 28.1%	食べ物がよい 27.5%	
60歳代 100%	気候など自然環境がよい 73.4%	先祖代々の土地・墓地がある 40.6%	交通の便がよい 32.6%	買い物が便利 31.1%	住環境がよい 28.8%	
70歳以上 100%	気候など自然環境がよい 71.1%	先祖代々の土地・墓地がある 47.0%	交通の便がよい 36.4%	買い物が便利 30.4%	食べ物がよい 24.9%	

年代別の住みたくない理由ベスト5

	1位	2位	3位	4位	5位	同率
全体 100%	交通の便がよくない 41.9%	都会的な魅力がない 36.6%	人情・人間関係がよくない(排他的) 30.1%	その他 28.0%	経済的な活気がない 24.7%	
10歳代 100%	都会的な魅力がない 75.0%	楽しい遊びができない 75.0%	働きやすい環境がない 50.0%	経済的な活気がない 50.0%	交通の便がよくない 50.0%	買い物が不便 50.0%
20歳代 100%	都会的な魅力がない 53.3%	交通の便がよくない 46.7%	魅力的な職場がない 40.0%	その他 40.0%	経済的な活気がない 33.3%	
30歳代 100%	その他 47.6%	都会的な魅力がない 33.3%	人情・人間関係がよくない(排他的) 28.6%	交通の便がよくない 23.8%	経済的な活気がない 23.8%	
40歳代 100%	人情・人間関係がよくない(排他的) 50.0%	都会的な魅力がない 43.8%	交通の便がよくない 31.3%	下水道など生活環境が悪い 25.0%	楽しい遊びができない 18.8%	その他 18.8%
50歳代 100%	交通の便がよくない 50.0%	人情・人間関係がよくない(排他的) 43.8%	経済的な活気がない 37.5%	都会的な魅力がない 25.0%	働きやすい環境がない、買い物が不便 18.8%	街並み・景観が美しい、その他
60歳代 100%	交通の便がよくない 45.5%	高齢者福祉が不十分 45.5%	その他 36.4%	経済的な活気がない、下水道など生活環境が悪い、買い物が不便、住環境がよくない、街並み・景観が美しい 27.3%		
70歳以上 100%	交通の便がよくない 70.0%	高齢者福祉が不十分 60.0%	人情・人間関係がよくない(排他的) 40.0%	買い物が不便 30.0%	下水道など生活環境が悪い 30.0%	都会的な魅力がない 30.0%

- 年代別に住みつづけたい理由の上位を見ると、「気候など自然環境がよい」がすべての年代でも多くなっている。40歳代以上は第2位に「先祖代々の土地・墓地がある」があげられ、次いで「住環境がよい」「交通の便がよい」「買い物が便利」「食べ物がよい」など、生活に密着した理由を多く選択している。10歳代は「なんとなく」が42.1%と高く、10歳代・20歳代の若年層は「人情・人間関係がよい(友好的)」を30%前後が選択している。

住みたくない理由は、10歳代・20歳代は「都会的な魅力がない」が最も多く、50歳代以上は「交通の便がよくない」が最も多くなっている。